

教科シラバス（国語科）

令和2年4月10日配布

科目名	学年	使用教材	【教科書】
現代文B	2年文系		改訂版 現代文B（数研出版）
単位数（3）	<div>必修</div> ・選択		【副教材】 新総合図説国語（東京書籍） 評論・小説を読むための新現代文単語（いっずな書店） 論理的に読み・書く現代文記述講座基礎編（数研出版）

【学習目標】

①近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。
②ものの見方、感じ方、考え方を深める。
③進んで読書する。
→ ①②③を通して国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。
※読む能力の育成を中心とした総合的な言語能力を養う科目。

【学習方法】

・本文に述べられていることを捉える。そのために、精読したり、話し合って確認したりする。
・本文に述べられていることと自分の身の回りのことや見聞とつなげるなどして、自分の考えを発展させる。
・関連図書、新聞記事を読み、レビューをまとめる。
・週3回の授業のうち1回は、主に演習を行う。

【学習評価】

次の5観点に基づき、学習内容のまとめり（定期考査までの学習範囲）ごとに下の評価項目により学期毎に評価（評価点で示す）を行い、年間総合の評価は5段階の評定で総括します。						
①関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。					
②話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。					
③書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。					
④読む能力	近代以降の文章を読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。					
⑤知識・理解	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。					
評価方法／観点	①	②	③	④	⑤	※評価は、定期考査の割合が高くなりますが、授業態度、課題提出状況、小テスト等を含めて評価します。
授業態度	◎	◎	○	○		
ノート	◎		○	○	○	
課題・レポート	○	◎	◎	◎	○	
考査			◎	◎	◎	定期考査（年5回）、課題考査（年3回）

【学習アドバイス】

・予習（本文を読む、語句の意味調べ、段落要約）復習（本文に述べられていることの確認・・・方法◎他者への説明の仕方を考える、段落要約、全文要約など）をしましょう。
・授業中に、本文の記述を丁寧に読んで確認し、それについて話したり聞いたりしたことをもとに、しっかり頭を使いましょう。
・理解が難しい箇所については、随時質問し、早めに理解しましょう。
・添削の希望者は、授業担当者へ個別に申し出てください。

【年間学習計画】

月	学習内容 単元	学習のねらい	主な学習活動（評価方法）
5	評論 日本語は非論理的か	・文章の構成、展開、要旨などを的確に捉える。 ・筆者の主張を批評する。	内容や表現について考える。 筆者の考えについてまとめる。 (提出物、確認テストなど)

＜定期考査対策について＞ ・【学習内容】と【学習アドバイス】にあることを徹底しましょう。	＜対外模試対策について＞ ・＜定期考査対策について＞にあることに加えて、副教材の問題集も復習しましょう。
---	---